

「自律」 黒木中だより 第5号

令和5年7月7日



八女市立黒木中学校
八女市黒木町北木屋60
☎ 0943-42-0109
編集責任者 山口 繁喜

『汗を吹く 茶屋の松風(まつかぜ) 蝉時雨(せみしぐれ)』 正岡子規

蝉時雨とは蝉(せみ)がいっせいに鳴き始め、まるで時雨(しぐれ)が降ってきたように大音量で蝉の音が聞こえることをいう言葉です。梅雨明けが近づくと、ニイニイゼミ、アブラゼミ、ミンミンゼミ、クマゼミなどが鳴きはじめます。本格的な夏の訪れを告げる蝉時雨は、夏の季語にもなっています。夏をイメージする音には、他に風鈴、花火、川のせせらぎ、太鼓、下駄の音、蚊などなど・・・。

ところで、縁側や庭先で、桃やスイカを食べタ涼み。桃源郷や夏の大三角形に思いを馳せる風景はあまり見られなくなりましたね。クーラーでキンキンに冷えた部屋の中で、アイスを食べ、スマホに興じるのが現代風なのかな？

学習室調理実習

学習室の授業で、3月に種をまき、大切に育てたじゃがいもを収穫し、6月15日に調理実習を行いました。新鮮なじゃがいもを使っの「じゃがいもとわかめのみそ汁」「ジャーマンポテト」に挑戦しました。みんなで試食し、笑顔があふれました。



高校説明会

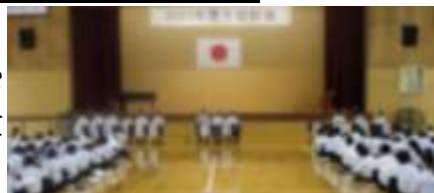
6月15日に進路学習の一環として実施しました。近隣の高校9校より各高校の特色について説明をしていただきました。1校あたり10分程度の時間でしたが、熱のこもったメッセージをいただきました。

3年生は、自分の進路や将来のことを考える機会になったと思います。進路実現のためには、自分の適性、学力、経済状況、社会情勢、通学手段など多岐にわたる条件を検討する必要があります。先生方や保護者の方としっかり相談をして、12月の三者面談までに自己決定をしてください。



生徒総会 スローガン「We can change～自分を信じて～」

6月27日に1年間の活動を決定する「生徒総会」が開催されました。生徒会の役員は、春休みから原案作成に熱心に取り組んでいました。総会を控え各学級では議案の検



討をしっかりと行って総会に臨みました。本年度の生徒会スローガンは「We can change」。現状をしっかりと分析してつくられたスローガンです。また、役員から示された原案をもとに、さらに前向きで建設的な意見が出されました。生徒の皆さんの意識の高まりを感じた総会でした。この方針を受け、

- ①公共性「開かれていること」
- ②卓越性「どんな環境下でもベストを尽くす」
- ③民主的「他者と共に生きる生き方、多様性を大切に」

の三つの視点を大切にした生徒会活動を取り組んでください。

八女地区中学校総合体育大会

雨の日が続いたため、7月3～6日にかけて八女地区大会が実施され、野球・ソフトボール・剣道・バレーボール・卓球・柔道大会に本校から出場しました。粘り強く最後まで諦めないプレーが見られ、どのチームも強い決意で臨んでいました。入賞した以下のチーム・個人が筑後地区大会へ出場します。

<八女地区大会入賞>筑後地区大会出場

| | | | |
|--------|-----------|-------|-------|
| ソフトボール | 優勝 | 女子バレー | 4位 |
| 女子卓球 | 団体 2位 | 男子卓球 | 団体 2位 |
| | 個人 2位 | | 個人 3位 |
| | 3位 | | 5位 |
| 柔道 | 団体 優勝 | | 9位 |
| | 個人 50kg以下 | 1位 | |
| | 55kg以下 | 1位 | |
| | 60kg以下 | 2位 | |

☆ 保護者の皆さまへ ☆

八女地区大会の応援ありがとうございました。制限無しでの大会となり、会場に声援が響き渡りました。子どもたちも、様々な困難を乗り越え大会に臨み、精一杯のプレーができました。この経験を次のステップへ活かせるよう引き続きご支援をお願いします。

あと2週間で夏休みを迎えますが、休み前のこの時期は一番気持ちが浮き足立ちやすくなります。優しく丁寧な言動につながる声かけをお願いします。7月19日の「親子で学ぶ規範意識教室」「1,2年生の学級懇談会」へのご参加をお待ちしております。

